

市長への手紙を 実施しました

まちづくりへの意見やアイデアを直接市長に伝えることのできる
「市長への手紙」を実施しました。届いた意見をいくつか紹介します。



図書館や市民会館の建て替えについて教えてほしいです

蒲郡駅周辺で、図書館や市民会館などの施設を複合化し、市民の居場所や活動拠点となる場をつくる「みらいキャンバス」プロジェクトを進めています。基本理念を「共創」とし、市民ワークショップを通じて多くの意見やアイデアをいただきました。令和13年度の開館を目指し、幅広い世代が日常的に集える拠点を整備し、市民がしたいことを実現できる場所をつくることで、「蒲郡に住んでよかった」と思える施設づくりを進めていきます。

道の駅を設置したらどうですか



今年度、専門のコンサルタントに委託し、市の自然や文化、産業、交通量を把握するとともに、先進事例も参考にしながら、道の駅導入について、その意義や効果、設置候補地の比較検討を行っています。道の駅は休憩や産直機能、防災拠点、地域の魅力発信の場として活用できる一方、地域に適した整備や効果的な運営が必要です。今回の調査は設置ありきではなく、関係者の意見も聞きながら、総合的に導入可否を検討していきます。

今回も多くの「市長への手紙」をありがとうございました。手紙を通じて、市政に対するさまざまなお問い合わせをいただきました。本市は、すべての人が幸福を感じながら、一人ひとりが自分らしく、心も体も健康で暮らせる「イネーブリングシティ」を目指しています。皆様からいただいた意見も参考にしながら、健康と幸福の視点を盛り込んだ計画や施策を全府で推進することで、「イネーブリングシティ」実現に向けたまちづくりに取り組んでまいります。一人ひとりの声が蒲郡の未来を形づくる大切な力になります。今後も皆様のご意見をお寄せいただければ幸いです。

今回も多くの「市長への手紙」をありがとうございました。手紙を通じて、市政に対するさまざまなお問い合わせをいただきました。本市は、すべての人が幸福を感じながら、一人ひとりが自分らしく、心も体も健康で暮らせる「イネーブリングシティ」を目指しています。皆様からいただいた意見も参考にしながら、健康と幸福の視点を盛り込んだ計画や施策を全府で推進することで、「イネーブリングシティ」実現に向けたまちづくりに取り組んでまいります。一人ひとりの声が蒲郡の未来を形づくる大切な力になります。今後も皆様のご意見をお寄せいただければ幸いです。



蒲郡市長 鈴木 寿明